

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 醍醐の家ほっこり

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1		コロナ禍の為、面会に規制を設けたり、ご家族や入所前までは繋がりがあった知人等との関係が薄くなっていた。	・感染対策には配慮しつつ、現状から少しずつご家族やご友人との時間を増やして頂きたい。 ・日々の楽しみを増やすレクも継続し、他職種と共にご利用者様への取り組みを増やしていく。	・面会規制については法人のルールも踏まえて今後も検討を続ける。ご家族様の要望をアンケート等で細やかに聞き取る。 ・厨房職員と連携を取り、レク等の計画を立てる。	12ヶ月
2	13	災害時について、備蓄品を確保しているが、まだ十分ではなく定期的に見直しが必要。福祉避難所としての役割や体制作りが未熟である。	最低限の備蓄の確保。 災害を想定した訓練の実施。 研修の参加	・防災担当者と共に必要物品の選定や保管場所等など検討する。 ・避難訓練を年二回実施しているが、参加できていない職員への研修が不足。他職員への周知を徹底する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。